

2023年3月期連結決算概要〔IFRS〕

2023年4月27日

豊田通商株式会社
(単位: 億円)

(参考)	四半期推移	1Q	2Q	3Q	4Q
	売上総利益	2,390	2,443	2,519	2,334
	営業活動に係る利益	1,023	1,056	1,082	725
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	748	764	841	487

連結経営成績	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
収益	80,280	98,485	+18,205	+22.7%
売上総利益	7,592	9,688	+2,096	+27.6%
販売費及び一般管理費	▲ 4,502	▲ 5,327	▲ 825	—
その他の収益・費用	▲ 148	▲ 473	▲ 325	—
営業活動に係る利益	2,941	3,887	+946	+32.2%
利息収支	▲ 176	▲ 240	▲ 64	—
受取配当金	190	253	+63	—
その他の金融収益・費用	139	▲ 1	▲ 140	—
持分法による投資損益	206	372	+166	—
税引前利益	3,301	4,271	+970	+29.4%
法人所得税費用	▲ 815	▲ 1,123	▲ 308	—
当期利益	2,486	3,147	+661	+26.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,222	2,841	+619	+27.9%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	3,046	3,554	+508	+16.7%

主な増減要因
【売上総利益】+2,096億円 自動車販売の増加、金属等の市況及び欧州電力価格上昇により増益
【営業活動に係る利益】+946億円 販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により増益
【親会社所有者帰属当期利益】+619億円 前期一過性利益の影響があったものの営業活動に係る利益の増加に加え、持分法投資損益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	当期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	61,431	63,770	+2,339	+3.8%
(流動資産)	39,583	40,687	+1,104	+2.8%
(非流動資産)	21,847	23,083	+1,236	+5.7%
資本合計	19,428	20,685	+1,257	+6.5%
有利子負債(NET)	12,382	12,983	+601	+4.8%
D E R (NET)	0.7	0.7	▲ 0.0	—

主な増減要因
【流動資産】+1,104億円 ・現金及び現金同等物 +1,186億円 ・棚卸資産 +663億円 ・営業債権及びその他の債権 ▲666億円
【非流動資産】+1,236億円 ・有形固定資産 +622億円 ・持分法で会計処理されている投資 +254億円
【資本合計】+1,257億円 ・利益剰余金 +2,263億円 ・在外営業活動体の換算差額 +545億円 ・資本剰余金 ▲1,122億円 ・非支配持分 ▲536億円

連結キャッシュ・フロー	前期	当期	前期比
営業CF	501	4,442	+3,941
投資CF	▲ 1,573	▲ 1,399	+174
差引:フリーCF	▲ 1,072	3,043	+4,115
財務CF	449	▲ 2,066	▲ 2,515

当期の主な要因
【営業CF】 税引前利益による
【投資CF】 有形固定資産の取得による支出
【財務CF】 非支配株主からの子会社持分取得による支出

本部別	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
金属	1,331	1,572	+241	+18.2%
グローバル部品・ロジスティクス	729	766	+37	+5.0%
自動車	814	1,107	+293	+36.0%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	256	343	+87	+33.9%
化学品・エレクトロニクス	965	1,367	+402	+41.6%
食料・生活産業	285	457	+172	+60.4%
アフリカ	726	1,026	+300	+41.3%
合計	212	326	+114	+53.8%
	1,338	1,640	+302	+22.5%
	430	479	+49	+11.3%
	472	474	+2	+0.5%
	54	95	+41	+73.9%
	1,984	2,548	+564	+28.4%
	260	363	+103	+39.8%
	7,592	9,688	+2,096	+27.6%
	2,222	2,841	+619	+27.9%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
前期一過性利益の影響があったものの、市況上昇及び豪亜における自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
北米、欧州及び豪亜における自動車部品の取り扱い増加等により増益
豪亜を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
前期一過性利益の影響及び当期電力事業における一過性損失があったものの、欧州電力価格の上昇等により増益
エレクトロニクス事業の取り扱い増加及び化学品事業における市況の上昇等により増益
南米食料事業における輸送費負担増加があるものの、国内生活産業事業の一過性利益等により増益
自動車販売会社の取扱台数増加等により増益

連結業績予想	当期実績	来期予想	実績比		
			増減額	増減率	
本部別	金属	1,572	1,400	▲ 172	▲ 11.0%
	グローバル部品・ロジスティクス	766	600	▲ 166	▲ 21.7%
	*モビリティ	1,107	1,100	▲ 7	▲ 0.7%
	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	343	370	+27	+7.8%
	化学品・エレクトロニクス	1,367	1,320	▲ 47	▲ 3.5%
	食料・生活産業	457	440	▲ 17	▲ 3.9%
	アフリカ	1,026	950	▲ 76	▲ 7.4%
		326	300	▲ 26	▲ 8.0%
		1,640	1,660	+20	+1.2%
		479	520	+41	+8.5%
全社	売上総利益	9,688	9,500	▲ 188	▲ 1.9%
	営業活動に係る利益	3,887	4,000	+113	+2.9%
	税引前利益	4,271	4,200	▲ 71	▲ 1.7%
	当期利益	3,147	3,050	▲ 97	▲ 3.1%
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,841	2,800	▲ 41	▲ 1.5%

1株当たり配当金	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
中間	70円	96円	102円 (予想)
年間	160円	202円 (予想)	204円 (予想)
配当性向(連結)	25.3%	25.0% (予想)	25.6% (予想)

前提となる為替レート	当期実績	来期予想
円/米ドル	135	125
円/ユーロ	141	135

主要指標推移	前期	当期	
為替	円/米ドル 平均	112	135
	円/米ドル 期末	122	134
	円/ユーロ 平均	131	141
	円/ユーロ 期末	137	146
金利	円TIBOR3M平均	0.06%	0.07%
	米ドルLIBOR3M平均	0.24%	3.50%
トハイ原油(米ドル/bbl)	78	90	
シコゴーン(セント/Bushel)	614	691	

*自動車本部は2023年4月1日付でモビリティ本部に名称変更しております。